

普通免許状申請 書類チェックリスト

審査の際、特に不備が多い項目について抽出しています。免許状の申請にあたっては、以下の項目に不備等がないかチェックしてください。

※不備がなくなるまで修正を依頼することになり、免許の発行が遅延します。不備を減らすため、書類の最終確認に御協力をお願いします。

1. 教育職員免許状申請添付票

- 申請免許種や教科は記載されていますか。
- ふりがなや本籍は記載されていますか。
- 単位を修得した学校・機関・講習等は記載されていますか。

2. 免許状授与申請書・免許状検定申請書

- 本籍・氏名は記載されていますか。
- 免許教科は記載されていますか。
- 収入証紙は必要金額分貼付してありますか。

※免許状1枚につき授与申請書は3,300円、検定申請書は1,700円を貼付してください。

例)小免と中免を申請する場合は、授与申請書が3,300円×2セット、検定申請書が1,700円×2セットの貼付が必要になります。

3. 学力に関する証明書

- 必要な単位数がわかる証明書が提出されていますか。

※他校種・他教科で修得した単位を流用する場合、流用元の証明書の添付が必要です。
※複数の大学で単位を修得した場合、全ての大学の学力に関する証明を提出してください。

4. 宣誓書

- 申請者が講師や助教諭の場合、日付や氏名は記載されていますか。

※申請者が現職の主幹教諭、指導教諭及び教諭の場合には記入の省略が可能です。その場合履歴書の職歴(事項)欄で上記職名である旨を確認する必要が有りますので、必ず職歴の欄を辞令どおり職名まで記載してください。

5. 履歴書

- ふりがなは記載されていますか。

- 職歴の事項は原則辞令どおりです。

→教員として勤務歴がある場合、職名まで記入がされていますか(給与号級の記入は不要です)

- 裏面に事項を記載した場合、下部の日付と氏名は記載されていますか。

- Word形式のファイルに入力で作成した場合、様式は崩れてないですか。

----- 以下は該当する場合 -----

(裏面に続く)

6. 実務に関する証明書

証明者は様式下部のとおりとなっていますか。

※①に該当する場合、教育長名及び教育長印による証明は不可です。証明者が教育長になっている場合は市町教委宛て再作成を依頼してください。

勤務年月数は正しく計算されていますか。

※4月1日から3月30日まで勤務した場合は、1年としてカウントできません。
(11か月と30日としてカウントします。)

幼保特例で申請する場合、様式に則って時間数まで記載がされていますか。

7. 人物に関する証明書

証明者は様式下部のとおりとなっていますか。

※①に該当する場合、教育長名及び教育長印による証明は不可です。

教育職員としての適格性は記載されていますか。

証明書は申請日から3ヶ月以内に発行されていますか。

8. 身体に関する証明書

所定の様式で提出されていますか。

※健康診断書や人間ドックの結果表の写し等の添付は不可です。

証明書は申請日から3ヶ月以内に発行されていますか。

9. その他

他校種・他教科免許状申請の場合、当該免許状の写しが提出されていますか。

※この場合、必ず原本証明を付してください。(原本証明日も記載すること。)

添付書類の氏名と現在の氏名が異なる場合、戸籍抄本が提出されていますか。

→書類を一通り揃えられた際に、姓名が異なるもの、本籍の都道府県が異なるものが有る場合、戸籍抄本(こせきしょうほん)が必要です。

幼保特例により幼稚園教諭免許状の授与を受ける場合や、保健師免許を所持していることにより養護教諭免許状の授与を受ける場合、履歴書の「教員免許、資格等」欄に保育士免許や保健師免許について記載されていますか。

返信用封筒を作成しましたか。切手は必要分添付しましたか。

収入証紙を多めに添付していただいた場合、様式任意の「過剰納付承諾書」が必要です。

→A4の紙に、日付、住所、氏名、「〇〇円(多い金額)の過剰納付について承諾します」と記載した用紙を添付してください。

<例> 免許状授与申請書(3,300円分の収入証紙添付が必要)に3,500円分の収入証紙を添付した場合

→御記入いただきたいこと

令和6年10月1日、宇都宮市埜田1-1-20、栃木太郎、200円の過剰納付について承諾します